



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.872 2013年3月4日

ARIBの動き

### 第6回理事会及び平成24年度会員懇談会を開催

去る2月22日、ホテルニューオータニにおいて第6回理事会を開催し、平成25年度の事業計画及び収支予算等について審議し、事務局提案のとおり決議して滞りなく終了しました。

なお、これらは従来2月に総会を開催し、会員の皆様にお諮りしてきましたが、平成23年4月、一般社団法人への移行により理事会での決議となりました。

従って、従来、総会后に引き続き開催しておりました懇親会は、昨年からは会員懇談会の形で継続することとし、本年も多数の会員の皆様方を始め、関係団体の方々にご参加いただきました。

会員の皆様のご支援にお礼を申し上げますとともに、平成25年度の事業の推進に一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

第6回理事会において、次のとおり平成25年度の事業計画書及び収支予算書を決議しました。

#### 1 平成25年度事業計画書

##### 第1 方針

通信・放送分野における電波の利用に関する、調査研究、研究開発、照会相談業務等のコンサルティング、情報提供業務、普及啓発事業、電波利用システムの標準規格の策定及び関連外国機関との連絡を積極的に推進する。

##### 第2 事業計画

#### 1 通信・放送分野における電波の利用に関する調査、研究及び開発

##### (1) 調査研究

高度無線通信システムの調査研究、放送新技術の調査研究、電磁環境の技術に関する調査研究等を始めとして、今後の電波利用システムに関する技術動向、需要動向、標準方式等について、広く内外にわたって調査研究を行うとともに、関係機関からの受託調査を行う。

##### (2) 研究開発

超高精細度TV等の研究開発を始めとして、電波の有効利用に関する技術の研究開発を行うとともに、電波利用システムに対する需要動向等に基づき新たな電波利用システムの研究開発を行う。

#### 2 通信・放送分野における電波の利用に関するコンサルティング、普及啓発並びに資料又は情報の収集及び提供

(1) コンサルティング

無線回線の使用可能周波数及び伝搬障害防止に係る照会相談業務等のコンサルティングを実施するとともに、照会相談業務を行うための電子計算システムについて、機器の整備等を行う。

(2) 情報提供業務

電波の有効かつ適切な利用に寄与する無線局の周波数及び無線設備等に関する事項について、情報提供業務を行う。

(3) 普及啓発事業

電波の利用に関する行政方針、電波利用システムに関する標準規格及び技術開発動向等に関する講演会等の開催、ホームページによる標準規格等の情報の提供並びに機関誌・ニュース等の発行を行うとともに、地上デジタル放送方式等の国際普及活動を行う。

また、電波の有効利用に功績のあった個人又は団体の表彰を行う。

3 通信・放送分野における電波利用システムの標準規格の策定

電波利用システムの研究開発等の成果に基づき、無線機器製造者、利用者等の意向を十分に反映して、各種の電波利用システムの標準規格を策定する。

4 通信・放送分野における電波の利用に関する関連外国機関との連絡、調整及び協力

電波利用システムの調査研究、研究開発等に関する事項について、密接に関連外国機関との連絡、調整及び協力を行う。

5 電波法第 71 条の 2 に規定する特定周波数変更対策業務及び特定周波数終了対策業務

本業務は、実施しない。

2 平成 25 年度収支予算書（概要）

一般社団法人電波産業会 平成 25 年度収支予算書（概要）  
（平成 25 年度正味財産増減予算書）  
（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）

（単位 千円）

科 目	全 体 予 算			会 計 別 予 算			備 考
	予 算 額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (c)=(a)-(b)	実施事業等会計	その他事業会計	法人会計	
I 一般正味財産増減の部							
経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 受取会費	256,200	251,140	5,060	2,700	-	253,500	
② 事業収益	429,440	368,925	60,515	10,900	418,540	-	
③ 特定資産運用収益	56,000	56,000	0	-	-	56,000	
④ 雑収益	100	100	0	-	-	100	
経常収益計 (A)	741,740	676,165	65,575	13,600	418,540	309,600	
(2) 経常費用							
① 事業費	636,480	587,070	49,410	159,200	477,280	-	
② 管理費	105,260	114,500	-9,240	-	-	105,260	
③ 予備費	0	24,595	-24,595	-	-	0	
経常費用計 (C)	741,740	726,165	15,575	159,200	477,280	105,260	
当期経常増減額 (A)-(C)	0	-50,000	50,000	-145,600	-58,740	204,340	
経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計 (A)	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用							
経常外費用計 (C)	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額 (A)-(C)	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	-50,000	50,000	-145,600	-58,740	204,340	
一般正味財産期首残高	3,314,231	3,364,231	-50,000	-	-	-	
一般正味財産期末残高	3,314,231	3,314,231	0	-	-	-	
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	-	-	-	-	-	-	
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	
III 正味財産期末残高	3,314,231	3,314,231	0	-	-	-	

注 1 事業収益の各項の一の収益額がその予算額を上回った場合には、会長が別に定めるところにより、その上回った額の範囲内において、これを当該項の事業費の額に加えて費用に充てることができる。

2 債務負担額 0円



第 6 回理事会の様子



会員懇談会で挨拶する  
間塚会長

### 第 106 回電波利用懇話会を開催 「将来型 3DTV 技術の研究開発動向と今後の展望について」

2月22日(金)に、第106回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催いたしました。

今回は、将来型 3DTV 技術の研究開発動向と今後の展望について、放送新技術調査研究会 将来型 3DTV 検討作業班の洗井 淳主任（日本放送協会 放送技術研究所テレビ方式研究部 主任研究員）からご講演をいただきました。

現在、国内・外で放送されている 3DTV 番組の立体表示は、二眼立体方式に基づくいわゆるメガネありの立体テレビですが、この方式とは全く異なり、メガネ不用で見る位置に応じて自然に映像が変化し、実物と同様な立体効果を再現できる方式（将来型 3DTV）の研究開発が進められています。

講演では、当会の放送新技術調査研究会において調査研究が行われている、次世代および次々世代で想定される将来型 3DTV 番組や放送サービスの実現に必要な技術上の要求条件等について、その最新動向と今後の展望などをご紹介いただきました。

全体をとおり、50名近い皆様に受講いただき、活発な質疑応答が行われました。



第 106 回電波利用懇話会の様子と講師の洗井主任

なお、講演のプレゼンテーション資料については、当会の Web サイト「お知らせ・お問合せの講演会等開催案内 (<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)」において、ダウンロード公開予定です。

## 第 201 回技術委員会（通信分野）を開催

第 201 回技術委員会（通信分野）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 平成 25 年 2 月 27 日(水) 午後 2 時から 3 時 40 分まで
- 2 場所 当会第 2 会議室
- 3 議事概要
  - (1) 第 87 回規格会議の開催について
  - (2) 無線 LAN システム調査研究会の活動結果概要について
  - (3) 無線 LAN システム開発部会（仮称）の設置について
  - (4) WINDS 利用実験実施協議会 第 8 回総会及びシンポジウムの結果について
  - (5) ITU-R WP5D 会合の結果について
  - (6) oneM2M 関連会合の結果について
  - (7) 独立行政法人情報通信研究機構との連携・協力の推進に関する協定（案）について
  - (8) 標準規格に係る必須の工業所有権（IPR）をめぐる国際動向について（その 2）

### 編集後記

今年は降雪が多く、青森県の酸ヶ湯（すかゆ）では 2 月 26 日現在、566cm の積雪があり、観測史上第 1 位の値となっています。

積雪以外にも観測史上第 1 位の値を調べてみました。

・ 最高気温：	埼玉県熊谷観測所	40.9℃	(2007 年 8 月 16 日)
・ 最低気温：	北海道旭川観測所	-41.0℃	(1902 年 1 月 25 日)
・ 10 分間降水量：	新潟県室谷観測所	50.0mm	(2011 年 7 月 26 日)
・ 1 時間降水量：	千葉県香取観測所	153.0mm	(1999 年 10 月 27 日)
	長崎県長浦岳観測所	153.0mm	(1982 年 7 月 23 日)
・ 日降水量：	高知県魚梁瀬観測所	851.5mm	(2011 年 7 月 19 日)
・ 最大風速(10 分平均)：	静岡県富士山観測所	72.5m/s	(1942 年 4 月 5 日)
・ 最大瞬間風速：	静岡県富士山観測所	91.0m/s	(1966 年 9 月 25 日)

どれも想像できない値ですね。

(編集子：bsj)

# ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)